

令和7年12月1日号



NO.103

おおい町かわらばん

発行・編集／大井地域自治区運営協議会 恵那市長島町正家 1-1-1

電話：0573-25-8220 FAX：0573-26-0596 mail：ooijichi@gmail.com



大井町青少年育成町民会議

11/3
(月)

家族で学ぼう 防災デイキャンプ 一日防災体験 が開催されました。



防災士の岩井慶次さんと一緒に防災倉庫の見学



防災に役立つロープワークの指導



防災グッズを使ってカレーライス作り

24名の親子と中学生を含めた17名のスタッフが防災について学びました。

【整備された信長屋敷跡】



【霧雨の中に浮かぶ岐阜城】

【岐阜城楽市】



【岐阜県美術館】



岐阜県出身者やゆかりのある画家・芸術家の作品を多数所蔵する岐阜県美術館の見学をしました。

市民三学大井委員会 秋の研修会報告

11/9 (日)



【岐阜県美術館の職員から説明を聞く】



【地上 90mの県庁展望ロビー】

一昨年1月に開庁した新岐阜県庁、織田信長が国内外の要人をもてなした岐阜城下町に新たに誕生した岐阜城楽市を視察しました。あいにくの雨でしたが良い研修となりました。

大井こども園

10/18
(土)

じゃんけんと決まりだ



明治天皇大井行在所
「中山道かたりべの会」発足30周年記念企画
ふるさと歴史講座
11/1
(土)
「江戸・明治期、なぜ
岩村は東濃の中心となり得たか」

かたりべの会 会員
堀川明信さんを講師に、木曽谷・伊那谷との関わりから岩村はなぜ東濃の中心となり得たかの講座をしました。



10/19
(日)

市民三学大井委員会
紙芝居よみきかせ隊
紙芝居の上演

14区の「地域ふれあい交流会」で紙芝居の読み聞かせがありました。

太鼓や拍子木の鳴り物に合わせ、大井町に伝わる昔話を軽快に語られる紙芝居に、52名の参加者は聞き入っていました。



11/15
(土)
恵那市文化課
かたりべ養成講座

恵那峡湖畔にある仏師“福崎日精”が制作したコンクリート像を巡るコースをかたりべの会会員の説明を受けながら、周りました。

[立
弘法]



[蛙
観音]

10/28
(火)

社協サロン事業



「二葉歌おう会」が二葉会館で行われました。栗田先生の生演奏に合わせて懐かしい曲を15曲歌い、楽しい紙芝居もありました。参加者からは「今日で4回目だけど先生が面白くてやめられない」と声もあがるほど、歌って、笑って、楽しい時間となりました。

フルーツで生活に彩りを
りんごハウス

こだわりのフルーツ・季節のフルーツ・野菜を、
新鮮・ボリューム、納得の値段で販売!
(有)グリーンズ木曽 TEL: 0573-59-4350
恵那市大井町観音寺 2695-855
水曜定休

中・高生の制服
恵那・惠南・中津川地域
なら
フヂシマヤ
0573(25)3158
体育衣料・学校指定用品も!

かわらばん応援店
随時募集中

運動会

10/25
(土)

城ヶ丘こども園



かわいい園児たちの姿



がんばって!

10/26
(日)

大井町民ボッチャ大会



大井町スポーツ協会と大井町自治連合会が主催したボッチャ大会に、8チーム・24名が参加し、リーグ戦で競技が行われました。

11/8
(土)

WRC ラリージャパン リエゾンイベント



駅前通りが
熱く湧く

先頭車両が9時45分に
通過したのを皮切りに、37
台のラリーカーがぞくぞくと駅前通りを走る様子
を沿道で見送る人々で賑
いました。



【パブリックビューイング】

11/15
(土)

地域ふれあいフェスティバル

恵那東中学校
地域ふれあいフェスティバル

1年生の生徒
たちが考えた色々
なイベントがあ
り、大盛況でした。

11/2
(日)

町民健幸 ふれあい健康づくり



大井町スポーツ協会が、誰にもできる健康づくりとして、ノルディックウォーキングーキングを企画しました。今回は12名が参加しました。



【買い物前の学年集会】



【奈良公園にて】

【京都 清水寺にて】



【東大寺にて】

大井第二小学校 6 年生が 11 月 6 日(木)・11 月 7 日(金) 京都・奈良に修学旅行にいきました。「本物」を見て触れて、学年の仲間とかけがえのない時間を過ごしました。

【現在の太手地区】



(中山道かたりべの会 西尾 重人)

昔は、馬や牛の糞やワラ、草を共にねかせて発酵させ、肥料にして田にいたしました。土作りは根気がいるのですが、祖先の努力のおかげです。

東は日光坊と上宿、南は垣外と横町、西は城の欠に境を接する区域です。今では住宅地になっていますが、元々は水田地帯で「太田」とも書いたといいます。つまり、よく肥えた田を意味しています。現在でも大井町では一等田です。よく肥えた田は、農家にとっては誰もが求めるところで、町内には他にも「上畑」とい地名があり、よく肥料えた畑を表しています。地名は、その土地をよく表していますね。

太手 ーふとでー

❖ 大井町の地名の由来

Vol.53

こんなたき火の風景も今ではあまり見かけなくなりました。



かわらばんこぼれ話

♪かきねの

かきねの 曲がり角～たき火だ たき火だ 落ち葉たき～♪
あっという間に秋が過ぎ焚火が恋しい時期となりました。季節は師走を迎え慌ただしくなりますが、急がば回れと言うように、何事も慎重に進めたいものです。

そんな中、町内で一見変わった剪定の垣根を見つけました。綺麗に整えられた垣根は見通しを良くする配慮でした。これなら曲がり角も安心。

この垣根から新しい年を見通したいものです。
-M・H-



地区	11月1日現在	前月比	前年同月比
大井町人口	12,287人	+1	-207
世帯数	5,556世帯	+4	-24
高齢化率	30.60%	+0.03	+0.51
市人口	45,520人	+6	-658
世帯数	20,041世帯	+35	+21
高齢化率	36.65%	+0.02	+0.42

※高齢化率は人口に占める 65 歳以上の比率